

実績

主な招聘公演

- 2015年6月17日 アグネスホテル（飯田橋）ランチタイムコンサート（主催：東音企画）
- 2015年8月7日 横浜市青葉区民文化センター フィリアホール「まるごと1日体験デー」
- 2015年12月24-25日 秋保温泉（仙台市）ホテルニュー水戸屋ディナーコンサート（企画：株式会社エミューズ）
- 2016年2月14日 タカギクラヴィア松濤サロン「にちようびのおんがくしつ」（主催：アコールヴィヴレ株式会社）
- 2016年3月20日 横浜市あーすぷらざ「はるのおくりもの」（絵本作家きたがわめぐみ氏とのコラボレーション、主催：グループ・アリス）
- 2016年7月31日 鳥取県倉吉未来中心小ホール「ハッピー♪スマイルコンサート」（企画：有限会社おふいすべが）
- 2016年8月2日 紀尾井町サロンホール PrimeSeatSalon 公開収録（主催：インターネットラジオOTTAVA）
- 2016年8月18日 丸の内トラストシティ・ランチタイムコンサート（主催：東音企画）
- 2017年2月18-19日 徳島県阿南市文化会館「おとなのためのスペシャルコンサート」「こどものためのおんがくかい」
- 【リコーダー中村栄宏がオランダ長期留学のためメンバー脱退。一時活動休止を経て同年秋より下中拓哉を迎え活動再開】
- 2018年3月17日 浜松市鴨江アートセンター「はるのかもえおんがくかい」（主催：静岡文化芸術大学）
- 2018年3月18日 静岡教覚寺「おてらこんさあと」
- 2018年3月26日 ミューザ川崎シンフォニーホール「MUZAランチタイムコンサート」
- 2018年8月18日 横浜市泉区民文化センター テアトルフォンテ ウィズ・ミュージズ・シリーズ「おんがくしつトリオコンサート」
- 2018年8月26日 福岡県朝倉郡筑前町めくばーる ロビーコンサート「おんがくしつトリオがやってくる」
- 2018年9月8日 海老名市文化会館「おんがくしつトリオコンサート」
- 2018年11月3日 桐生市市民文化会館 ワンコインコンサート「音楽室の宝物」

その他自主公演

主に、株式会社ピアノプレッショールーム、hall60、神楽坂GLEE、タカギクラヴィア松濤サロンなどで、定期的に自主ライブを行ってきた。

また、高崎アトリエミストラル（2016年7月18日）、桑名市民会館小ホール（2016年7月22日）、金沢クラシックカフェ・ヤギヤ（2016年8月8-9日）、札幌Café Tone（2016年8月13日）などでも自主公演を開催した。

小学校でのスクールコンサート

- 2015年10月27日 横浜市立東本郷小学校
- 2015年10月28日 横浜市立上郷小学校（横浜市栄区民文化センターから派遣）
- 2015年11月5日 秩父市立原谷小学校
- 2015年11月19日 筑波大学附属小学校
- 2016年6月18日 町田市立小中一貫ゆくのき学園
- 2017年10月4日 荒川区立尾久第六小学校
- 2018年10月22日 桐生市立西小学校、桐生市立神明小学校（桐生市市民文化会館から派遣）

そのほか、初代リコーダー奏者中村栄宏が地元三重県桑名市で継続的にアウトリーチ活動を行ってきた延長上で、2015年秋に桑名市内の小学校を相当数訪問しコンサートをおこなった。それらを含め、2018年11月現在、計19校の実績がある。

メディア出演

- 2016年5月31日 エフエム戸塚「とつかEvening Station」
- 2016年8月18日、25日 インターネットラジオOTTAVA「PrimeSeat Salon」
- 2018年3月22日 NHK-FM「横浜サウンドクルーズ」

ワークショップ

- 2015年10月22日、23日、28日 横浜市栄区民文化センター主催 横浜市立上郷小学校
作曲入門。おんがくしつトリオのリードで、短いメロディーを作ってABA'形式の楽曲に仕立て、リコーダーで演奏してみる。最終日はコンサートの中で各クラスの発表コーナーを設けた。
- 2016年8月13日-14日 札幌市芸術文化財団主催 札幌市西区琴似小学校・札幌コンサートホールKitara大リハーサル室「おんがくしつトリオとはじめての編曲」
おなじみの「聖者の行進」「星に願いを」を題材とした編曲入門。「リズムやコードを変えるとこんなに変わる」を検証。
- 2018年3月26日 ミューザ川崎シンフォニーホール「あなたもおんがくしつトリオ？」
この日のためにアレンジした「さんぽ」を用いて、リコーダーと鍵盤ハーモニカの息の使い方の基礎からとっておきの裏技まで、子どもたちに楽しく伝授し、一緒に演奏。
- 2018年5月12日 海老名市文化会館「リコーダー&鍵盤ハーモニカワークショップ」
この日のためにアレンジした「私のお気に入り」を用いて、リコーダーと鍵盤ハーモニカの息の使い方の基礎からとっておきの裏技まで、子どもたちに楽しく伝授し、一緒に演奏。